

## 電子入札等システムサービス利用業務審査基準書

### 1 企画提案書の評価項目

評価項目（評価視点）は次のとおりとする。なお、詳細は別紙「評価項目」による。

**評価項目表**

		評価項目	点数
<b>組織点</b>		企業の業務実績に関する事項	50
		予定技術者の業務実績等に関する事項	
		当該システムの保守体制に関する事項	
<b>技術点</b>	開発方針	操作性に関する事項	100
		高速性に関する事項	
		長期運用性に関する事項	
		データ容量に関する事項	
		データ移行に関する事項	
	開発手法	開発スケジュールに関する事項	
		仕様変更対応に関する事項	
	開発事項の理解	電子入札システムにおける有効な機能の提案に関する事項	
		入札情報サービスにおける有効な機能の提案に関する事項	
	セキュリティ管理	セキュリティ対策に関する事項	
		データセンターのセキュリティ資格に関する事項	
	運用・保守管理	システム稼働時間に関する事項	
		運用保守管理体制(技術支援体制)に関する事項	
		ヘルプデスクの対応に関する事項	
コミュニケーションツールに関する事項			
監視保守に関する事項			
研修支援	障害対応に関する事項		
	研修に対する提案に関する事項		
	その他考慮すべき事項	県内企業の活用に関する事項	
<b>価格点</b>	$\text{各々の点数} = 50 \times \left( 1 - \frac{\text{提案価格}}{\text{予算上限額}} \right)$		50
<b>合計</b>			<b>200</b>

### 2 評価点の最低基準

評価点の最低基準は75点とし、これを下回る者は失格とする。

組織点評価項目

別紙「評価項目」

評価項目	評価内容	配点
企業の業務実績に関する事項	①過去5年間の電子入札システムの開発業務実績	50
	②過去5年間の電子入札システムの保守業務実績	
予定技術者の業務実績等に関する事項	管理技術者 ①手持ち業務の状況	
	②過去5年間の電子入札システムの開発業務実績	
	③過去5年間の電子入札システムの保守業務実績	
	照査技術者 ①手持ち業務の状況	
	②過去5年間の電子入札システムの開発業務実績	
	③過去5年間の電子入札システムの保守業務実績	
担当技術者 ①手持ち業務の状況		
②過去5年間の電子入札システムの開発業務実績		
③過去5年間の電子入札システムの保守業務実績		
当該システムの保守体制に関する事項	①保守拠点から運用場所までの所要時間又はガバメントクラウド対象サービスの利用 ②保守(ハードウェア・ソフトウェア)の可能な時間帯 ③保守(ハードウェア・ソフトウェア)の可能な時間帯(緊急時対応)	

※担当技術者については平均値とする。

評価項目		評価内容	配点
開発方針	操作性	初めての操作でも直感的に利用できるよう画面レイアウトや操作ボタンの配置など、画面設計の工夫が提案されているか。(発注者)	100
	高速性	データセンター内での案件登録処理時間について、想定値及びその根拠が具体的に提案されているか。	
	高速性	データセンター内での開札処理時間(参加者20者の場合)について、想定値及びその根拠が具体的に提案されているか。	
	長期運用性	コアシステムのサポートが終了した時の対応について、費用面を含めて提案されているか。	
	長期運用性	コアシステムのバージョンアップに対して柔軟に対応できるような工夫が提案されているか。	
	長期運用性	ミドルウェアのバージョンアップに対して柔軟に対応できるような工夫が提案されているか。	
	データ容量	電子入札システム及び入札情報システムに添付するファイル容量について提案されているか。	
	データ移行	入札情報システム及び入札システムのデータ移行について提案されているか。	
開発手法	開発スケジュール	宮崎県が予定する稼働時期を前提にしたスケジュールが提案されているか。	100
	仕様変更対応	プログラム設計段階での画面機能等の修正要望への対応について提案されているか。	
開発事項の理解(電子入札システム)	有効な機能の提案	仕様がない発注者の利便性向上に繋がる機能が提案されているか。	100
開発事項の理解(入札情報サービス)	有効な機能の提案	仕様がない発注者等の利便性向上に繋がる機能が提案されているか。	
セキュリティ管理	セキュリティ対策	データ及びシステム保護対策の対応について提案されているか。	100
	データセンターの情報セキュリティ資格	ISMAP認証及びそれ以外のセキュリティ資格について提案されているか。	
運用・保守管理	システム稼働時間	システム稼働時間が提案されているか。	100
	運用保守管理体制(技術支援体制)	システムの運用保守業務に関することについて提案されているか。	
	ヘルプデスクの対応	設置場所、業務時間、業務内容等について提案されているか。	
	ヘルプデスクの対応	対応内容をシステム改修、運用体制等につなげるための仕組みが提案されているか。	
	コミュニケーションツール	本業務において発注者と受注者のコミュニケーションツールについて提案されているか。	
	監視保守	監視に対する考え方(機器の監視、内部の人的脅威、不正に関する監視等)について提案されているか。	
	障害対応	障害対応、障害予防に対する考え方等について提案されているか。	
研修支援	研修に対する提案	研修支援について、実施方法や内容について提案されているか。	100
その他考慮すべき事項	県内企業の活用	県内企業を活用しているか。	100